

徳島市民病院だより



〒770-0812 徳島市北常三島町2丁目34番地 徳島市民病院
Tel(088)622-5121(代表)

徳島市民病院の理念 「思いやり・信頼・安心」

平成27年
5号
平成27年4月

平成27年度予算が決定

徳島市民病院の平成27年度予算が決定しました。予算額は、前年度比11・6%減の120億6215万円となりました。

主要な事業

(1) がんセンターの設置

がん診断から最適治療、緩和ケアへと切れ目のないがん診療を提供するため、がんセンターを設置。

- ①腫瘍外来の開設(1409万円) ②キヤンサーボードの充実(1116万円)
- ③緩和ケア外来・病棟の開設(3100万円) ④あんしんカードの発行(230万円) ⑤多職種の人材確保(7187万円) ⑥その他(1495万円)

(2) 医療機器等の整備

当院の最大の使命である、高度急性期医療を提供していくために、医療機器等の更新及び新規購入を計画的に実施します。平成27年度は約8億円かけて整備します。

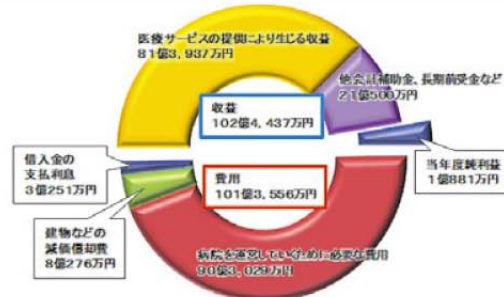
資本的収支(税込)

資本的収支とは、病院の建設や医療機械器具の購入等に要する支出や借入金の元金返済に要する支出と、その財源となる借入金や徳島市一般会計からの負担金等の収入です。不足額は減価償却等の内部留保資金により補てんします。



収益的収支(税込)

収益的収支とは、医療サービスの提供等、1年間の経営活動によって生じる収益と、それに対応する費用です。平成27年度は、入院収益が上昇傾向にあることから、「医療サービスの提供により生じる収益」の増加を見込んで約1億円の黒字となる予定です。



27~31年度 経営強化プランを策定 4事業を重点的に推進

徳島市民病院は、平成27年度から31年度までの5カ年にわたる経営強化プランを策定しました。がんセンターや緩和ケア病棟の設置、医療スタッフの計画的な確保、医療機器の計画的な更新の4事業を重点的に推進し、「市民病院ブランド」のさらなる向上を目指すとしています。

がんセンターは4月1日に設置し、診療を開始しました。がん患者専用の外来受付を置き、診療科の枠を超えたチーム医療を提供していきます。緩和ケア病棟は28年4月の設置予定で、専門知識を持つ医師や看護師、薬剤師らによる一体となった取り組みによって痛みの緩和や精神面のケアを充実させます。

これらを進める上で不可欠なのは医療スタッフの確保。このため、27年3月末の職員数407人(うち医師58人)を31年度には447人(同70人)に増やすことにしています。電子カルテなどを含む高度医療機器についても計画的に更新していきます。

また、がんセンターについては、23年度に開設した地域周産期母子医療センター、24年度開設の脊椎・人工関節センターと合わせ、重点的取り組みの3本柱の一つと位置づけていきます。

このほか、地域の医療機関との連携強化に向けた対応や市民の健康づくりへの支援、次代を担う医療人の育成、健全経営のためのジェネリック医薬品(後発医薬品)の利用促進なども掲げています。

プランは、地域における当院の役割や機能を果たし、経営強化につなげることを狙いとしています。外部の医療関係者を含む12人で構成する徳島市民病院経営健全化推進会議(委員長・上原克之徳島大学大学院准教授)に写真に策定を諮問、答申を受け、院内の協議機関で決定しました。



がんセンター腫瘍外来診療担当表

部屋番号	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
70	口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア		口腔ケア	
71	腫瘍内科	がん看護	腫瘍外科(消化器)		腫瘍内科		腫瘍内科	腫瘍精神科(第2・第4)	腫瘍外科(乳がん)	
72			乳腺工コー		乳がん検診		血液腫瘍内科		乳腺工コー	
73		緩和ケア内科	腫瘍精神科			がん看護		緩和ケア内科		

頑張る気持ちを応援したい

緩和ケア認定看護師 岩井 久代

がんサポートチームの専従看護師として今年で4年目を迎えます。「不安な気持ちに寄り添い、知りたい気持ちに応え、頑張る気持ちを応援したい」。そう思いながら、がん患者さんやご家族と向き合ってきた。継続して関わる中で私が一番辛かった



「最後の望みをかけた抗がん剤も効果がなく、体力も気力も衰えてしまった患者さんに、「市民病院は急性期病院だから」と退院をお願いするのとでは、念願の緩和ケア病床(平成28年度からは緩和ケア病棟)を開設することができません。つらい症状を速やかにコントロールし、安心してがん治療を受け、安心して在宅療養をして頂けるための病棟にしたい。そして、患者さんとご家族の頑張る気持ちを最期まで応援したいと考えています。」



「看護師の仕事」をPR 出前授業から

副看護師長 三原 美子



徳島市民病院 臨地実習指導者 会は、院内での看護学生の実習を支援するだけでなく、高校生のふれあい看護体験や看護の出前授業を行っています。徳島北高校からは平成24年より3年続けて出前授業の依頼があり「看護師に求められる資質」「仕事内容」「看護師になった動機」「進路の選択について」

「学生の実習状況」「就職状況」などについて話をしています。また、体験学習として血圧測定、SPO2測定、ドップラーでの脈拍聴取、赤ちゃん人形を使っての抱っこ・おむつ交換、妊婦体験をしてもらっています。生徒からは様々な質問があり、私達も新鮮な気持ちで答えます。授業後のアンケートでは「看護師の生の声を聞くことができて良かった」「大学か専門学校か迷っていたが決めることが出来た」「やっぱり看護師になろうと思った」「助産師になりたいと思っただけではないと知った」などの感想をいただいています。

今後も看護の仕事を選んでもらえるよう、「看護師の仕事とは…」というのをしっかりと伝えていこうと思っています。



マイホビー

整形外科総括部長 千川 隆志

日曜日、ゴルフの時だけは早く目覚め、6時過ぎからごそごそ起きだす。8時にゴルフ場につき、1番ホールティーグランドに立ってストレッチの後、まずは深呼吸。すごく気持ちよく、すがすがしい気分がティーアップをしてドライバーを構える。

1〜2回素振りし、気持ちを込めて打

ち出す。球は230ヤード先のFairwayで真ん中に突き刺さる。イメージ通り、ナイスショット。といきたいが私の腕前

忙中ゴルフあり



ではそんなことはほとんどなく、いつもばたばた。それでも、緑のグリーンでたまにナイスパットしてパーティーが取れたら1週間の疲れが吹き飛ぶ。

趣味を聞かれば、旅行、読書、音楽鑑賞などよりも、やはりゴルフと答えそう。最近では年に1〜2回、海外旅行に行った時も、どこに行ってもゴルフ場を探してプレイしている。昨年は、ブラハのGolf Resort Karlstejn、フランスのリヨンでもBeaujolais Golf clubに行ってきた。

今年はどこに行けるか、そのことを楽しみに毎日激務をこなしている。



好評だった「一日まちの保健室」
住民の健康意識の向上に

2月7日(土曜)に徳島市内のマルナカ新浜店で県看護協会支部による「一日まちの保健室」が開かれ、市民病院からは看護師6人、歯科衛生士1人が参加。冬晴れの寒い一日でしたが、午後1時から4時までに血圧測定・BMI・標準体重等に26人、手洗い教室36人、口臭チェック10人の計74人が訪れ、健康管理への意識を高めてくれました。

口臭チェックや歯の衛生相談のほか、子供たちへの手洗い教室では、汚れの落ちにくいところを目で確認することで手洗いの大切さを実感してもらいました。また、参加してくれた子供たちに、バルーンアートを作成しアンパンマンや熊さん・花の手飾りなどをプレゼント。どの子も可愛い笑顔で「ありがとう」と喜んでくれ、楽しい時間を過ごすことができました。お孫さんやご夫婦で買い物されている方も多くおられ、定期的に文化の森・県立図書館で「まちの保健室」を開催していることも案内しました。

地域住民の皆さんが気軽に立ち寄り、健康意識の向上に少しはお役に立つことができているのでは、と思っています。
(手術室看護師長 朝田 恵美)

3レ版 研修医日記
スキルアップを目指して



臨床研修医 川島 啓道

私は高知県出身で徳島大学を卒業し、2014年4月から徳島市民病院で研修しています。まず、簡単に市民病院における初期研修の内容について説明させていただきます。

初期研修医は2年間かけて各科で研修を行います。市民病院では各々のプログラムに沿って必修科として内科6カ月、外科3カ月、麻酔科、放射線科、精神科、地域医療、小児科、産婦人科で各1カ月、救急2カ月、そして自分で自由に科を選んで研修する期間が7カ月となっています。

研修内容は各科によって様々で、指導医の先生から直接教わったり、本などから知識を得たり、実際に患者さんを診させてもらったりして医師としてのスキルアップを目指しています。一つの科での研修期間が限られているうえ、それぞれ多くのことを学ばなければなりません。先生や患者さんに教えていただきながら、充実した研修生活を送っています。

話は変わりますが、私は高校生の頃から自転車競技をしていて、研修医になってからもリフレッシュするため自転車でよく出掛けます。徳島は自然が多く、北は鳴門スカイラインや大坂峠、西は神山森林公園に大川原高原、南は日和佐や阿波サンラインなどたくさんの魅力的なコースがあります。自転車で走るとふだん車だと見過ごしているような景色や音を感じたりすることができます。夏は街中を走ると暑いですが山の方は涼しく、そうした変化が楽しめるのも自転車ならではの良さだと思います。

また、自転車は運動としてもいいところがあります。体が地面に直接触れることがないので関節への負担が少なく、

膝などを痛めにくいので長時間続けられます。人の後ろについて走ると空気抵抗が少なく、とりわけ大人数の場合は楽に走ることができます。

糖尿病などのいわゆる生活習慣病の予防としては、日々の食事や運動などによる自己管理が非常に重要です。楽しく運動するための一つとして自転車に乗ることを考えてはどうでしょうか。私も医者の不養生とならないよう健康に気をつけ、これからも頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

看護の日・看護週間のイベント

「看護の日・看護週間」に合わせ、全国でイベントが開かれます。徳島市役所で開催します。ふるってご参加ください。

日時：5月15日(金) 9:30～12:30
場所：徳島市役所1階ロビー
(国際親善コーナー)

- 内容：①身長・体重測定
②血圧測定
③酸素飽和度の測定
④握力測定
⑤血糖測定
⑥体脂肪・BMI・骨年齢測定
⑦口臭チェック
⑧健康相談
⑨災害に役立つ豆知識

パソコン、散歩そして笑顔

徳島市・武林 君子(71歳)

「おきてくださいにゃ〜」。早朝4時、2匹の猫に起こされ、ふとんの中で少し柔軟体操。その後、娘から7年前に「ボケ防止に」と勧められたブログ更新のためパソコンへ。私の一日は、まず「頭の体操」で始まり、午後から体力づくりに移ります。

私の健康法

「リク」との散歩

徳島市・久米川早也(62歳)

タイトルの「リク」というのは我が家の愛犬の名前です。この犬と初めて会ったのは今から7年ほど前のこと。その頃の私は、仕事と家族のことで少し変化があつて体と心のバランスを壊し、不調のただ中にありました。犬でも飼えば少しは気分転換になり、運動不足の解消にもなるかな、と思い、軽い気持ちでちょうど里親捜しをしていた知人からまだ小さかったリクくんを譲り受けました。

す。毎日の目標は1万歩。相手さん(夫)と「今日は何の方向へ」と話しながら万歩計を腰に付けて出発します。ある日の散歩コース。近くの神社の急な石段を「フリー、ハーハー」言いながら登り、二礼二拍手一礼して社を後にし、徳島駅前から中央公園へ。公園では、待つてくれている(?)猫さんとの会

話を楽しむなど、しばし癒やされてから家路につきます。ブログと同時期に始めた写真も健康法の一つかもしれません。仲間とともに各地の祭りや景色を撮影するため、重たいカメラを抱え歩き回っています。また、日々の散歩でもブログ用の取材で公園の猫や道端の小さな花々を撮ることも。

野次馬根性が旺盛で、何事にも挑戦したがりが家、袖振り合うも他生の縁とどなたともおしやべりしたり。そんなこんなで、ウォーキングと言うよりもどちらかといえば散歩の趣が強いかもしれません。でも「継続は力なり」です。長続きさせるためにもせいで楽しい散歩を心がけたいと思っています。

上板町 彦さん(76歳)



体調を崩している知人たちへ早く元気になって、また一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

家の裏は山になっていて散歩道もあるので足には少し負担がかかりますが、リクも空気のきれいな広々とした場所のほうが好きだろうと、仕事の都合で行けない日はともかく、できるだけ山を散歩するようにしています。天候が悪い日や体調が優れないときは本当に辛いですが、リクが楽しみにしているんだらうな、と想像すると不思議と気力が

よみがえってきます。年を重ねると否応なく「若い」ということを意識するようになり、一抹の寂しさを感じます。しかし、リクは、そんな気弱な私を叱咤激励してくれているようです。半時間ほどの散歩ですが、その最中に歩みを止めて休む場所を決めています。そこで何分かストレッチ体操をして普段あまり使わな

健康のためのリフレッシュタイムなのです。



そして、何より大切なのは笑顔。毎日、笑顔で暮らすことが私の健康法のすべてです。

筋肉を動かすようにしています。リクが楽しみにしている散歩の時間は、今では私にとっても大切なリフレッシュタイムです。

川柳コーナー

リハビリの辛さの先に希望あり (徳島・裕次郎)

図々しい中年女と腹回り (徳島・男性会社員)

骨粗しょう胡椒少々と聞き違え (徳島・おっさん)

オペのあとドクターどつとくたくたに一番の薬は好きな人の笑み (徳島・ぬくみちゃん)

紹介状 病院版のクーポン券? (徳島・ぬくみちゃん)

なんとなく期待させるね 「がんセンター」 (石井・男性公務員)

血圧計美人ナースに跳ね上がり 会計で呼ばれた途端認知症 (松茂・年金生活者)

食うて寝てあすは我が身かメタボ腹 (阿南・天の邪鬼)

募集してます☆

当院を利用されている皆さんから「私の健康法」についての原稿を募集しています。600字程度で、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、ご応募ください。また、病院や病気に関する事柄をテーマにした川柳や絵手紙も募っています。葉書(川柳はファクスでも可)でお送りください。絵手紙は送る相手名(愛称)やご関係とともに短いメッセージを添えてください。いずれも担当係で選考の上、「徳島市民病院だより」に順次掲載させていただきます。送付・問い合わせ先：経営企画課広報管理室 TEL(088)622-5121(内線 2333) FAX(088)622-5313